

共催：台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター
台湾映画同好会

台湾映画上映会②日本語字幕 DVD上映

★上映前後 トーク付★『orzボーイズ』

2016年3月18日(金) 18:00開場/18:30開始

台湾映画同好会の第2回台湾映画上映会を開催します。
上映作品は『orzボーイズ(原題:罔男孩)』(2008年)です。

今回は台湾に精通したジャーナリストであり、台湾映画に関する書籍「認識・TAIWAN・電影映画で知る台湾」(明石書店 2015年)の著者でもある野嶋剛さんを講師に迎え、上映前に作品鑑賞のポイントについて、また上映後に作品やその背景となる台湾の現代社会の実情について、お話をさせていただきます。『orzボーイズ』をまだご覧になっていない方も、すでにご覧になった方も、お楽しみいただける上映会です。

会 場：台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター

東京都港区虎ノ門1-1-12 虎ノ門ビル2階 (東京メトロ「虎ノ門駅」9番出口 徒歩 約1分)

入場料：無料

予 約：要予約(先着80名)

【予約方法】

予約は電話またはメールにて受け付けております。
イベント名・参加者全員の氏名・代表者の連絡先(携帯電話番号かメールアドレス)を下記【お申し込み先】までお知らせください。

※ 電話受付は平日10時-17時になります。

※ メールの方は予約完了の返信メールをお送りします。返信メールが届かない場合は、お手数ですがもう一度ご連絡をお願いします。

【お申し込み先】

台湾文化センター 電話：03-6206-6180

Email: mocketkyo@gmail.com

上映作品紹介：『orzボーイズ』

『orzボーイズ(原題:罔男孩)』(2008年台湾、104分)



恵まれない家庭環境にもめげず、元気いっぱいのやんちゃ坊主二人組「うそつき1号」と「うそつき2号」。いたずらの罰として先生から言い渡された、学校の図書室の蔵書修理を通して、二人はいつしか空想の世界を楽しむようになる。仲の良い二人だったが、ある出来事がきっかけで離ればなれに…。実写にアニメーションを交え、子どもたちの世界を生き活きと描く本作は『GF*BF(原題:女朋友。男朋友)』(2012年)などで知られる楊雅喆監督による長編映画1作品目。

プログラム

18:30 『orzボーイズ』の楽しみ方(講師:野嶋 剛)

19:00 『orzボーイズ』上映(上映時間:104分)

20:45 作品解説 & Q&Aほか(講師:野嶋 剛)

(終了は22:00頃を予定)

※ 自由席です。ご入場順にご着席いただきます。

※ 途中入/退場可。途中入/退場の際は、他のお客様のご鑑賞・ご観覧の妨げとならないよう、ご配慮をお願い申し上げます。

講師紹介：野嶋 剛(のじま つよし)



ジャーナリスト

「認識・TAIWAN・電影 映画で知る台湾」(明石書店)、「ふたつの故宮博物院」(新潮社)、「ラスト・バタリオン 蒋介石と日本軍人たち」(講談社)など著書多数。元朝日新聞台北支局長。

【イベントに関するお問い合わせ】

台湾映画同好会

Email: tw.films.2015@gmail.com

https://www.facebook.com/taiwan.cinema.club



台湾映画
同好会